-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、臨床検査科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方或いはその代理の方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　キャピラリー電気泳動法による HbA1c 測定の標準化対応、及び従来法との相関の確認

[研究対象者]
倫理審査委員会承認後から2026年3月の間に東京女子医科大学付属病院にて、HbA1cの検査を受けられた方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]
残余検体：全血 1 mL 以上
診療情報等：HbA1c 測定値

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）
キャピラリー電気泳動法の有用性について解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]
SEBIA JAPAN株式会社　学術部・部長 橋口　理宏
共同研究機関には、試料を提供することはなく、情報（HbA1c測定値）のみ、提供される場合があります。

[研究実施期間]　倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]
本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]
機関長：東京女子医科大学　理事長　清水　治
研究責任者：東京女子医科大学　臨床検査科　教授　佐藤　麻子
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学病院　中央検査部　三浦ひとみ
電話：03-3353-8112　内線38531（応対可能時間：平日9 時～16 時）